



子供笑顔と共に…

を受けたのが入国審査でした。お金を払えば簡単に入国できるということでした。添乗員の方からカンボジアは今、お金に汚い国だと聞いて悲しくなりました。

商大トピック



Topic 1
「地域再生支援センター」
来年度 発足に先立ち
設立シンポジウム
開催
本学は、県内自治体の行財政改革をサ

政難などで揺れ動く地方自治のあり方を問う今回のシンポジウム。一般市民から学生、地方議員や地方自治体の職員などあらゆる立場・境遇にあるある方々に参加いただき、質疑応答では活発な意見交換が行われていたことが印象的でした。二十一世紀の地方自治とは？そんな大きな課題に向かつて第一歩となる一日となりました。



コーディネータ及びパネリスト



京都大学 植田氏



琉球大学 島袋氏



岡山商科大学 多田氏



京都大学 岡田氏



名古屋大学 進藤氏

四二二教室
掲げられた
テーマは「自治と公共性」。
合併問題や財政

その設立に先
立ち本学にお
いてシンポジ
ウムが開催さ
れました。九月十日（金）

知的財産を提
供するもので
政策に大学の
治体の組織や
住民サービス
の効率的運営
の効率的運営
れた行政組織
合併で再編さ
れた行政組織

これは市町村
平成十七年四月に設立します。

ポトする「地域再生支援センター」を、

五月二十九日（土）、国際観光学科は宮島でEnglish Education（英語遠征）を実施しました。昨年は姫路城を英語ボランティアガイドの方々に案内して頂きましたが、今年は厳島神社をプロのガイドの方に案内していただきました。学生の感想では、プロの方の解説は非常に詳細で、使われる英単語も難しいということ、英語の勉強になったにちがいないと、当日はあいにくの雨でしたが、厳島神社では、結婚式が行われているところへ通りかかりました。留学生には、日本の結婚式のようなプライベートな行事に参

Topic 3 英語で歩く宮島 第二回 イングリッシュエクスカーション

国際観光学科

「先輩トーク」のほか、来年度の学部学科改編にあわせた「体験授業」も充実しており、多くの高校生が教室を埋め、興味深く耳を傾けていました。



二〇〇四オープンキャンパスが七月二十四日（土）、八月六日（金）、二十一日（土）の三日間にわたって開催され、多数の高校生が参加し、好評を得ました。例年の「入試エッセイ＆A」や

Topic 2 好評のうちに終了 オープンキャンパス



簿記学会全国大会 本学で開催

Topic 4

最後に、ガイドさんは学生の質問に答えて、他の神社との鳥居の色の違いや、欧米からの観光客とアジアからの観光客の違いについても教えていただきました。例えば、中国からの観光客の多くが厳島神社を見て、「中国にはもっと豪華絢爛な建築物がある」という感想をもらすそうです。国際観光学科



加する機会
はめったに
ないと思い
ますが、神
前結婚式を
垣間見るこ
とが出来た
のは印象深
い体験にな
ったのでは
ないでしょ
うか。さら
に幸運なこ

二十回を数える日本簿記学会全国大会が八月二十九日（土）、三十日（日）の両日、本学において開催され、約三百五十名の会員が本学に集いました。講演



Topic 5

国際観光学科

第二回「観光に関する英語プレゼンテーションコンテスト」

多彩に観光をプレゼン

七月二十四日（土）、国際観光学科主催による第二回「観光に関する英語プレゼンテーションコンテスト」が開催されました。県内の高等学校から五組十二名

や研究報告、討論会などが行われ、「こんなに参加者があることは滅多にない」と準備委員長の堤岡学科長も嬉しい悲鳴をあげていました。

二十年という節目の年に本学で開催されたことは、来年度から商学部会計学科を設置する本学にとって大変光栄なことです。成功裏に終えたことにより、先の良いスタートを切ることができました。

の参加者を得て、地元岡山や海外の観光地の紹介から想像上の宇宙旅行まで、様々なトピックが取り上げられました。視覚資料の提示方法にも、ビデオにプレゼンター自身が出演したり、構成に映画の手法を取り入れたり、多彩な工夫が見られました。

来年度は商学部の改組もありますので、プレゼンテーションのテーマを観光に限らず、より広範な国際交流等のテーマへと拡大させたいと思っています。受賞結果は以下の通りです。

●最優秀賞

「A Trip to England」

伊藤仁美 鶴田亜也

岡山県立倉敷商業高校

●優秀賞

「The Beautiful Sights of Okayama」

加藤沙織 小川由佳里 吉岡恵

おやかま山陽高等学校

●山陽新聞社賞

「Cairns: A Tropical Paradise」

清水由子 井本有夏

岡山学芸館高等学校

Topic 6

学生専用の駐車場が完成



かねてから要望の強かった学生専用の駐車場が九月に完成。本年度後期から学生が利用できることになりました。本学から徒歩約七分の距離に

Topic 7

行政書士のための法学講座を開設

日本行政書士会など協定書を締結

本学は岡山県行政書士会連合会及び岡山県行政書士会、岡山会と協定を締結し、「行政書士の法学研修に関する講座」を開設することになりました。

当該講座は両会の要請を受けて、本学法経学部設置されるもので、本年度後期から開講され、岡山会に所属する行政書士が受講します。中国地方で初めてとなる今回の講座開設。井尻学長は「本学が設置校として選ばれたのは大変光栄なことです。多くの方が受講され、ともに発展していくことを希望します」と述べました。



Topic 8

情報教育センター

高校生のための夏季講座を開催



「情報教育センター」の主催で、高校生を対象とした夏季講座が開催されました。開催されたのは「数学Ⅱ・数学Bのマークシート問題のレベルを測る」と。

（八月四日）の二講座。主に大学入試センター試験を主眼に置いた講義です。

「大学教員が見た大学入試」ということで、普段の高校での授業とは多少趣が異なっていたかもしれませんが、しかし参加した高校生の真剣な眼差しは、この講座を新鮮なものと感じてもらったように思われました。

Topic 9

前期学位記授与式

十五名が卒業

九月二十二日（水）前期学位記授与式が挙行され学部・大学院合わせて十五名の卒業生を送りました。

- 商学科……………七名
- 国際観光学科……………一名
- 法学科……………一名
- 経済学科……………一名
- 商学研究科……………二名
- 法学研究科……………一名

念願のメダルを手に

●ウェイト部

▼岡本 孝義 (院法二)
アジアで二位獲得

▼前川 昌範 (産四) は
世界ジュニア大会へ

本学ウェイトトレーニング部の岡本孝義君 (院法二) が八月二十八日 (土) から三十日 (月)、インドのジャムシェドプールで開催された「アジアベンチプレス大会」に出場し、みごと二位を獲得しました。

昨年、一昨年と二年連続で世界大会へ出場した岡本君。今年はアジアの猛者たちと競い合い、学生生活のフィナーレをすばらしい成績で締めくくったのでした。「来年からは一般の部に出場することになります。自分に甘えることなく勝負に勝っていきたい」と語る岡本君。その言葉はすでに次の目標に向けられています。

また、前川昌範君 (産四) は九月八日 (水) から十二日 (日) まで、南アフリカのプレトリアで開催された「世界ジュニアパワーリフティング選手権大会」に、昨年に引き続き

て出場しました。国内予選を目前にけがによる膝の手術をした前川君。ベストには程遠いコンディションで臨んだ予選会でしたが、持ち前の根性と情熱で激戦を勝ち抜いて出場権を掴みました。結果については次号でお伝えする予定です。お楽しみに。

Okayama Shoka University

キャンパス

商大・学生魂ここにあり!



広島戦禍禍に刻む

●留学生視察研修

八月五日 (木) 留学生対象の学外視察研修が開催され、約百二十名の留学生・教職員が参加しました。

今年の研修先は広島。午前中は原爆ドーム・平和記念公園など戦禍の跡を中心に見学しました。翌日のメモリアルデイにむけて着々と準備が進められるなか、参加した留学生たちは、半世紀以上も前に日本で起こった悲惨な現実をひとつひとつまぶたに刻み付けているようでした。

昼食は広島名物お好み焼きに舌鼓を打ったあと、午後は縮景園と広島城を見学。お互いの親睦を深めると同時に、日本の歴史の一端にも触れることができ、有意義な一日となりました。

最後には「来年は京阪神



悪徳商法から身を守る

●リーダーズ研修会開催

平成十六年度リーダーズ研修会が四本部役員及び各サークルの代表者約八十名が参加して、六月十三日 (日) 本学で開催されました。

今回のメインとなる講演には、近年被害が増加しつつある、若者を狙った悪徳商法に対して注意を呼びかけるため、岡山県消費生活センター相談員の岡本良子先生を講師としてお招きしました。(『若者を狙った消費者被害の実情について』と題を付けてよう悪徳商法に)。集まったリーダーたちは自分が被害にあわないよう、また部員たちにも伝えることができるよう、被害に対処する手段など興味深く聴き入っていました。参加者に話を聴いてみると、実際にこうした悪徳商法に不安を抱いていた学生もあり、「講演を聴くことができて少し安心しました」と話していました。

午後からは、リーダーとしての心構えなどの話が学生課からあり、個々の資質向上を図りました。リーダーとしての自覚に基づいて本日の内容を部員全員にも徹底するよう再確認を求めたのでした。

交流

深めた二十一日

●大連外大語学研修に参加して

法経学部 一年 / 上岡 政弘
私は夏期休暇を利用して八月七日



で説明してくれます。最初は理解するのに時間がかかりましたが他の留学生に助けられながら少しずつ覚えて理解できるようになりました。

留学生は、他大学の人、個人で来ている年配の方、欧米人等いました。その人たちは、午後に行われた民族楽器の演奏や京劇団の演出と一緒に見て交流を深めることができました。土、日曜日が休みなので勉強だけでなく大連の街をゆっくり観光することが出来ます。大連の繁華街、天津街は毎日人が多くにぎわっています。ビル・百貨店が多く、特に地下にある食料品には珍しいものがあり驚くばかりでした。街は坂があり移動は疲れますが日本で経験できないことばかりなので充実感が残りまりました。

私にとっては、外国、飛行機等ほとんどが初めてでしたが中国語を学び外国人との交流を持てたことが大変良かったです。



夏季個人短期班合影
2004.8 大連

学部長 新学部を語る

平成十七年度四月の学部学科改編にむけ、各学部の学部長（予定）にそれぞれの特徴や教育指針について寄稿いただきました。



商学部

商業社会における実践教育の再確認

商学部長 大城 裕二

高等教育界を巡る環境変化の動きに対応して、本学でも学部学科改革が検討されてきましたが、いよいよ、17年度から新体制が始動することになりました。

商学部では、既設の産業経営学科と国際観光学科を併合して商学科を再編成すると同時に、新しく会計学科を設置しています。新商学科の編成は、情報社会に備えてきた産業経営学科の役割が商業社会に自明の要素となってきたこと、21世紀新時代を見据えてきた国際観光学科の役割がサービス産業化局面に傾斜してきていること等から、これらを商学諸領域と積極的に連携させることによって統合的研究成果の実現を図り、その成果を新ビジネスの企画と必要業務が担当できる人材の育成に反映させることを狙いとしたものです。それゆえに、商学基礎理論を踏まえた専門実践能力を習得させるべく、商学科に6つの専攻が設けられています。

また、会計学科の設置は、充実した会計教授陣を基盤とした西日本唯一のものであり、公認会計士法の改正等に見られるごとく、計数管理機能をもって繊細なる調整が図られなければならない現代社会関係において、幅広い会計専門家の活動が不可欠とされてくる状況を見据えたものです。

商学部改革は、市場経済の社会構成原理に鑑みて、本学40年に及ぶ商学部教育の伝統がさらに発展に導かれるべきところを確認したものとっております。



法学部

在学中に行政書士資格を公務員志望者を積極的にサポート

法学部長 伊藤 治彦

本学の法学部は、将来法律的な知識を生かした道への進路を考えている人たちに、必要な教育を行うことを目的とする学部です。

法学部には、「公務員・法曹コース」と「一般職法職コース」の二コースがあります。前者は、将来公務員になりたい人、行政書士・社会保険労務士・司法書士などの資格を取得したい人、法科大学院進学を希望する人を育成するコースです。後者は、社会生活を営む上で必要な法律の知識を身につけさせ、様々な職場で活躍する人材を育成するコースです。

公務員を志望する学生のために、正規のカリキュラム以外に公務員講座を開講しています。また、「公務員アドバイザー制度」を設けており、本学教員が、公務員に関する学生の相談に応じ、適切なアドバイスをを行います。さらに、法律のプロを目指す学生のために、「法律系国家資格の登竜門」とも言われる行政書士試験合格のサポートを積極的に行います。この行政書士試験の科目は、公務員の試験科目と共通するものが多く、まず行政書士の資格を取得した上で、公務員試験や司法書士、社会保険労務士等の資格を目指すよう指導していきます。また法科大学院進学希望者には、ゼミ担当教員を中心に個別指導を行います。



経済学部

「ネット人材」と社会のキーパーソンの育成

経済学部長 有利 隆一

本学部は、ネットワーク時代と経済変革期に活躍できる人材の育成を目標とします。経済活動には、消費、生産、金融、財政、貿易など様々な局面があり、相互に密接に結びついています。とくに、最近のグローバル化、IT化さらに少子高齢化によって、我々と世界各地や様々な経済活動との結びつきがさらに深まり、また生産や消費など経済の仕組みが根底から変わりつつあります。

本学部の特徴は、「経済学」の習得にとどまらず、ネットを使いこなして経済情報を縦横に活用する能力、現実の経済環境の変化に対する問題発見と解決能力を身につけ、社会人、企業人として活躍するための基礎力を形成することにあります。

経済情報専攻：「情報」は、経済にとって命とも言えるもの。経済学をベースとして、実のある経済情報のネットワークを構築、発信する能力を身につけた「ネット人材」には、ビジネス社会での活躍の場が無限に広がっています。高等教育との連携を大切に、社会から必要とされる人材を育成します。

政策・福祉専攻：経済の理論や政策を体系的に学び、現実の問題に対応する能力を習得する「現代経済コース」と、日常的な個人の視野から経済をとらえ身近な役に立つ経済学を習得する「生活・福祉コース」とがあります。ともに、生きた経済を学び、それを社会に活かせるキーパーソンを育成します。

C



「へいよう」
との声も聞
こえてきた
のです。



から二十一日間 中国語を中国の大
連外国語学院で学びました。
授業は、午前中だけで、一コマ九
十分の二コマで進んでいます。
先生は中国語で授業をし、訳は英語

大连外国语学院汉学院 2004 年



サクセスを勝ち取ろう!

就職 便り

Okayama Shoka University

夏季合宿 『就職アカデミー』を開催

就職活動を間近に控えた3年生を対象とする夏季合宿『就職アカデミー』が7月30日・31日の両日、備前市の岡山県教育センター関谷学校で開催されました。

合宿では、今年初め厚生労働省から発表された「若年者の就職能力に関する実態調査」で就職の近道の五能力（コミュニケーション・職業人意識・基礎学力・資格取得・ビジネスマナー）とされたうちの、コミュニケーションに重点をおいたプログラムを実施しました。

昨今の学生の特徴としては、①人との会話が苦手。②自分の意見を主張できない。③自己の考えを見つめることができない。等々があげられます。そのようなことから、今回はディベートやディスカッションの時間を存分にとり、学生にそれらの楽しさ・充実感を体感できる内容としました。また、キャリア開発論の塚谷先生の講演もあり、就職活動へのモチベーションが大いに高まりました。

合宿終了後は、わずかな時間ではありましたが学生個々から「何かをつかんだ」という気持ち強く伝わり、一歩でも前進したよう

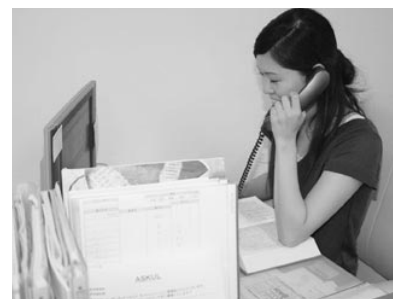
に感じられました。秋から始まる「就職活動」では、ぜひ学生の夢が叶うことができることを期待したいです。



卒業生訪問 一人前の行政書士めざし 現在奮闘中!

古川由佳さん（平成15年 法卒）

本学の卒業生古川由佳さん（平成15年 法学科卒業）が、合格率3%を切る難関「行政書士」に合格しました。古川さんはこの春から岡山市の河田結紀司法書士事務所でお勤めしており、今回その職場におじゃましてその仕事ぶり取材させていただきました。



学生時代はバスケットボール部に所属し、熱中していた古川さん。高校時代には国体選手にも選ばれたほどの実力の持ち主です。大学卒業後は、持ち前の粘り強さで合格に向けて全力投球。在学中からの目標を見事に達成しました。

職場は、若い女性3人だけの、明るくお洒落な雰囲気。お堅い法律事務所のイメージで足を踏み入れると、見事に肩透かしをくらいます。そのような中、古川さんは、難関試験をくぐり抜けたとは思えないほど飄々と質問に答えてくれました。

▶古川さんへの一問一答

Q. 行政書士になろうと思った動機は?

大学を卒業した証です

Q. 合格するまでに一番大変だったことはなんですか?

試験一か月前は、睡眠と食事以外は勉強していました。やはり試験前のプレッシャーは大変でした

Q. 実際に働いてみてどうですか?

河田先生のもとで働けてよかったです。年齢も近いお姉さんのような先生に囲まれて、とても明るい雰囲気です。楽しく仕事をさせていただいています

Q. 今後の目標を教えてください

仕事を徐々に覚えていき、一人前の行政書士として認められるようになりたいです

Q. 最後に在校生へメッセージを

授業は出ないより、出たほうがいいです。出たからには、ノートをとらないよりとった方がいい、ノートをとるからには予習復習をしないより、した方がいいです(笑)

ありがとうございました



これだけは気をつけて!
ワンポイント就職指南

アテネは一日にしてならず!? 努力のススメ

近代オリンピック発祥の聖地、ギリシャの首都アテネで行われたオリンピックも終わり、稲も実りの時期を迎えました。今回のオリンピックで日本は空前のメダルラッシュ! 深夜までテレビにかじりついた皆さんも多いことでしょう。しかし、その笑顔や惜しくもメダルを逃した涙の裏側には、人知れず練習をし、努力に努力を積み重ねた日々があることも忘れないでください。これは皆さんの就職活動や、その後の社会人としての生活にも同じことが言えるのです。何事かを成し遂げようとしても、少しの練習や勉強で達成出来るものではありません。企業は「学生時代に様々な事に挑戦をし、色々な経験をし、また失敗を糧に何かを見つけ出した、成長出来た」という学生を望んでいます。これから「世界」に飛び出して行こうとする商大生の皆さん、自分なりに目標を見つけ、あなた達らしい努力を重ね、充実した学生生活を送っていきましょう! 努力と継続こそが「力」となるのです。

ところで3年生の皆さん、いよいよ本格的就職活動の幕開けです!! ネット上での求人活動が主流になりつつ昨今、就職情報サイトは必須アイテムになっています。下記にあげる就職情報サイトには必ず登録をし、個別の会社へのエントリーをどんどん行い、併せて就職課資料も積極的に利用してください。

●リクナビ <http://www.rikunabi2006.com>

●日経就職ガイド <http://job2.nnikkei.co.jp>

●毎日コミュニケーションズ <http://job.mycor.co.jp>

●ダイヤモンド・ビッグ&リード <http://www.shukatsu.jp>

日本語教育アシスタント ティーチャー募集 ニュージーランド

平成17年2月から約1年間、本学と提携を結んでいるニュージーランドにあるワイアリキ工科大学で、英語を学びながら現地の教育機関で日本語教師の助手を務める本学学生を募集します。申し込み期間は、平成16年10月4日(月)～22日(金)。詳細については教務課掲示板にてお知らせします。やる気のある学生の申し込みをお待ちしています。

今、現地で頑張っている派遣学生の三岳未央さんからのコメントを紹介します。

『こんにちは、今年派遣されている三岳未央です。』

今、私が生活している所はニュージーランドの北島にある、ロトルアという街です。私はここに来て、早いもので7カ月がたちました。ロトルアは温泉の有名な街で、温泉好きの私にはありがたい街です。また「マオリ」という、ニュージーランドの先住民が多く住む街でもあります。

私は現在、ワイアリキ工科大学の英語コースに通っています。授業は朝9時から午後3時までで、毎日宿題が出ます。この英語コースには、さまざまな国から英語を学びに来ており、年代も同年代なので、とても楽しいです。

私のプログラムでもう一つ大切な仕事である日本語教師の助手は、ロトルア ガールズハイスクールが予定されていますが、今はまだ行っていません。でも、日本から高校生等の団体が来るときには、お手伝いをしています。

休みの日は友達と遊んだり、ロトルア以外の街に行くこともあります。最近では、友達と一緒にスキーに行きました。日本とは季節が逆なので、夏にスキーができます。

ニュージーランドは、自然が豊かで遊びのびと英語の勉強に取り組みます。機会があれば、是非参加してください。』

懸賞論文を募集 岡山商科大学学会

毎年恒例の「学生懸賞論文」を募集します。日頃の学習・研究の成果を存分に発揮してください。

- 応募資格/本学の学生・院生
- 論題・テーマ/自由に設定ください
- 様式/自由
- 応募締切/平成16年11月12日(金)
- 提出場所/図書館2階カウンター
- その他/論文の書き方セミナーを10月7日(木)開催予定

公開研究報告会 社会総合研究所

社会総合研究所からの助成金を受けた本学教員の研究成果を地域の皆様に発表していきます。皆様の聴講をお待ちしております。

- 研究テーマ
「情報ネットワークを利用した経営シュミレーションゲームの研究・開発」
「デジタル・メディアと著作権」
「技術伝承におけるマイスター制度の現状について」
「都市環境政策に関する基礎的調査研究」
- 日時/平成16年11月20日(土) 時間未定
- 会場/岡山商科大学

岡山地検 検事正を招いて 法学部開設記念講演会

法学部では、来年四月の法学部開設を記念して、岡山地方検察庁検事正 川端伸也氏を迎え、「司法制度改革について」と題した講演会を開催します。学内はもちろん学外の方も聴講(無料)できますので、ぜひご参加ください。

- ▶日時/10月6日(水) 15:00～16:10
- ▶場所/岡山商科大学781教室
- ▶講師/岡山地方検察庁検事正 川端伸也氏
- ▶演題/「司法制度改革について」
～私たちは裁判員制度とどう向き合ったらよいのでしょうか～
- ▶聴講料/無料

県立図書館の 横断検索に参加 附属図書館

本学付属図書館が岡山県立図書館の「岡山県図書館横断検索システム」に参加しました。これにより学外の方にも本学附属図書館の図書が検索・利用できることになります。使い方は簡単! 県立図書館のホームページ (<http://www.libnet.pref.okayama.jp/>) からアクセスください。

人事異動

- 退職(8月21日付)
商学部 助教授/池上博宜

商大 よろず 掲示板

よろず掲示板では、みなさんからの掲示希望情報を募集しています。学生・父兄の方を問わず、いろいろな情報をお寄せください。

なぜは万病のもと? 厚生課

みなさん、夏休みはいかが過ごされましたか? 海へ山へ、きっと今年の酷暑も学生の皆さんにとっては、青春をエンジョイするには丁度良かったのかもしれません。これから秋も日に日に深まり、また自然も夏とは違った別の顔を私たちにを見せてくれるに違いありません。

さて、前置きはこれくらいにしてここから本題です。気温が低く湿度も徐々に低下するこれらの季節、なぜのウィルスも徐々に活動を始めていきます。そしてウィルスたちは私たちと違い、寒くなるに従ってますます元気になっていくのです。なぜを予防するために今のうちから十分に気をつけて、体を大切にしてください。「なぜは万病のもと」とも言います。自分の体は自分で守りましょう!

なぜの感染経路



なぜ予防8か条



『浅野家文書』
県立博物館に展示
附属図書館資料

本学附属図書館所蔵の「浅野家文書」が、岡山県立博物館の秋季特別展『津々浦々をめぐる～中世瀬戸内の流通と交流～』に展示されています。展示されたのは「大坂寛保控」「大坂寛保2年」「材木代並諸入用覚」「日記覚」の計四点。常設展示『近世の水運』コーナーに、その姿を見ることができます。会期は9月3日(金)～10月3日(日)の一か月間です。

『浅野家文書』とは

1982年笠岡市の浅野寿子氏が本学へ寄贈されたもので、備中笠岡・浅野家に伝蔵されてきた文書群は、1882年(文政五)から1936年(昭和11)までの114年間にわたっています。文書は浦方問屋の経営資料で、商業(売買)・金融(貸借)が中心をなしており、浅野家は19世紀になると



笠岡・大坂間の通船住吉丸を所持し、大坂をはじめとして瀬戸内海諸港と関係を持ち、手広く中継問屋を営んでいました。

「夕学講座」配信スケジュール
後期日程

衛生中継で東京の慶應丸の内シティーキャンパスからお届けする「夕学講座」。後期の配信日程と講師陣が決定しました。一流の講師陣による一流のビジネス講座。是非この機会にご利用ください。お問い合わせは本学 社会総合研究所 (086-256-6656) まで。

2004年

10月22日(金)【これからの国の貌】

寺島 実郎 ●財団法人日本総合研究所 理事長
(株)三井物産戦略研究所 所長
「外交の本質～日本とアメリカ、そして欧州～」

10月25日(月)【これからの国の貌】

田原総一郎 ●評論家・ジャーナリスト
「ジャーナリストがみる日本の課題」

10月28日(木)【経営と組織のDNA】

楠木 建 ●一橋大学大学院国際企業戦略研究科 助教授
「次元の見えない競争:脱コモディティ化の戦略を考える」

11月16日(火)【これからの国の貌】

山内 昌之 ●東京大学大学院総合文化研究科 教授
「歴史から考える日本と欧米とイスラーム
～福沢諭吉から現代まで～」

11月25日(木)【いまだきの元気印】

島田 晴雄 ●慶應義塾大学経済学部 教授・内閣府特命顧問
富士通総研経済研究所 理事長
「生活産業の創出が産み出した成果」

12月7日(火)【再生ビジネスのパワー】

森下 篤史 ●(株)テンボスバスターズ 代表取締役社長
「「戦いモード」で会社が変わる」

12月9日(木)【経営と組織のDNA】

伊丹 敬之 ●一橋大学大学院商学研究科 教授
「見えざる資産としての組織能力」

12月14日(火)【いまだきの元気印】

陰山 英男 ●広島県尾道市立立堂小学校 校長
「教育改革の現場報告」

2005年

1月14日(金)【これからの国の貌】

田中 康夫 ●長野県知事
「コモンズからはじまる、信州ルネッサンス革命」

1月18日(火)【実践 仕事の方法論】

小笹 芳央 ●(株)リンクアンドモチベーション 代表取締役社長
「セルフモチベーションマネジメント
～アイ・カンパニー(自分株式会社)という意識とその成長戦略～」

1月25日(火)【実践 仕事の方法論】

鈴木 孝夫 ●慶應義塾大学 名誉教授
「グローバル社会に求められる発信型の英語力」

2月2日(水)【これからの国の貌】

田中 秀征 ●元経済企画庁長官・福山大学 教授
「官権から民権へ」

2月3日(木)【経営と組織のDNA】

松本 大 ●マネックス・ビーンズ・ホールディングス(株)
代表取締役社長CEO
「私の経営観」

2月8日(火)【新たな消費者とマーケティング】

辰巳 渚 ●マーケティングプランナー
「豊かに楽しく生きる生活哲学」

2月15日(火)【いまだきの元気印】

北川フラム ●アートディレクター
「アートディレクターという仕事」

開始時間はすべて18:30～

イチョシ!
この一冊
4

古代ロマンティック街道への誘い

この本は、いにしへの『播磨国風土記』に載っている土地と『延喜式』に載っている神社を訪ねての紀行本である。相生市に近い瀬戸内の大浦から出立し、室津、龍野に出て、揖保川を溯って新宮、三方へ、さらに支流の引原川沿いに波賀、大屋市場へ北上、八鹿をかすめて八木川に沿って関宮、矢田川に沿って村岡、味取を経て、日本海の香住へと迎える旅。

読めば必ず古代への郷愁のスイッチが入り、訪ねたい誘惑にかられる。この夏に、著者の意に逆らって、「車」で岡山から走ってみると全行程は500kmを超えた。そのとき泊まった但馬のハチ北の旅館のおかみが、「いい本ですね、今、町は合併問題が話題になっている。ぜひ読んでみたい」と言って、書名と出版社名を控えた。当主が厨房から出てきて、「地元の人もあまり知らないことをよく調べておられますね」と郡主神社を探してくれた。

この本の著者は、「歩くこと」にこだわっている。体力に自信のある若者は、しっかり下調べをしてこの本と最新の地図を携えて挑戦してほしい。自信のない中高年はつまみ食いの積み重ねでも許されるだろう。ハードな峠越えもあるが、山々の連なりと点在する家々が美しい。そこは大国主命が現れる古代へのロマンティック街道である。商大卒業生との偶然な出会いも含まれる「いちょし」の本である。(法経学部 教授 有利隆一)

「揖保川―矢田川を歩く」

高井薫(本学商学部 教授)著/吉備人出版(2004)

揖保川―矢田川を歩く

高井 薫



商大四季

「学章」の由来

学章は大学の「学」をデザインしたもので、中央に見える二つの玉は「商科大学」を象徴化した「そろばんの玉」。玉が二つなのは当時の商学科と産業経営学科が支えあう意味で、大学の発展と団結を表現している。シンボル化された商人の魂(そろばん)には建学当時の人々の精神が、強烈に刻み込まれている。



編集後記

今年の夏は暑さが一段と厳しかったですが、いかが過ごされたでしょうか? 今号も多くの記事に恵まれ、残念ながら取り上げることができな

かったものがあります。「なるべく多くの記事を取り上げたい」という気持ちと「ゆったりと見やすい紙面レイアウトにしたい」この2つのジレン

マにあることが歯がゆくもあり、また面白くもあり…▶「エッセー数珠つなぎ」は都合によりお休みをいただきました。次号をお楽しみに。(O)

●ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail/gakuho@po.osu.ac.jp